

浅海定線調査結果(令和6年7月2日)

福岡県水産海洋技術センター 豊前海研究所

1. 観測結果

	令和6年7月	平年値との差 (平年値)	昨年7月との差 (昨年7月観測値)	
水温 (℃)	表層	24.2	+ 0.1 (24.1)	- 1.0 (25.2)
	底層	22.9	+ 1.2 (21.7)	+ 0.5 (22.4)
塩分 (PSU)	表層	27.03	- 3.30 (30.33)	+ 1.52 (25.51)
	底層	32.06	- 0.08 (32.14)	+ 0.39 (31.67)
透明度 (m)	2.8	- 1.8 (4.6)	- 1.2 (4.0)	

※ 観測値 : 周防灘1 2 定点の平均値を表しています。
※ 平年値 : 過去30年分の同月平均値を表しています。

2. 概況

(1) 水温

・ 表層は平年並み、底層はやや高めでした。

(2) 塩分

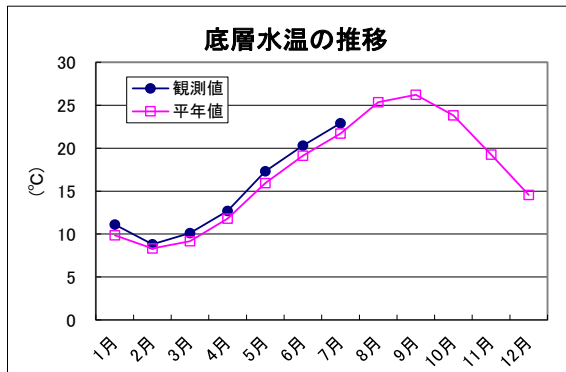
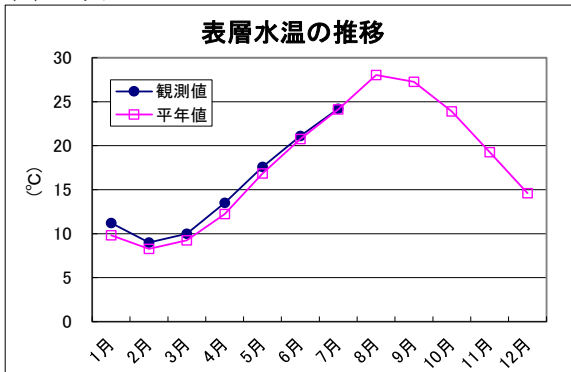
・ 表層はかなり低め、底層は平年並みでした。

(3) 透明度

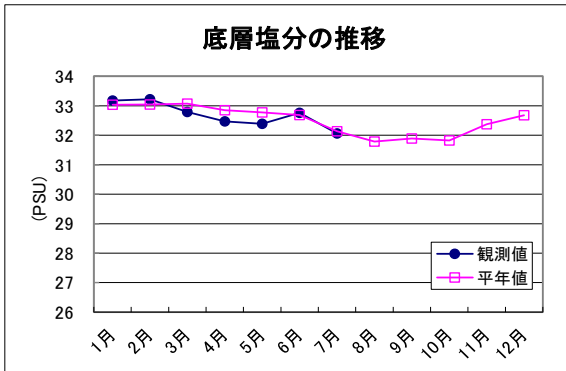
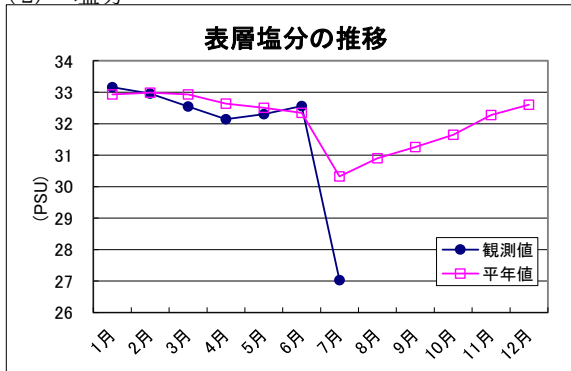
・ 透明度はかなり低めでした。

調査結果(グラフ)

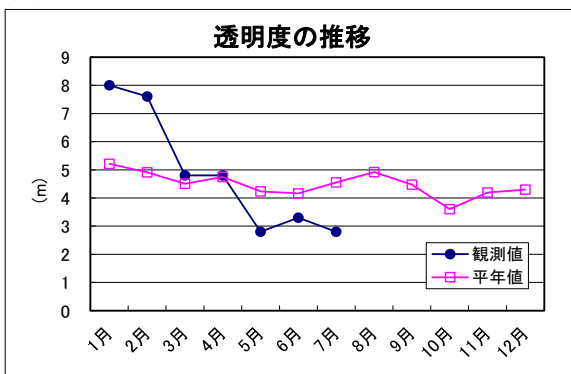
(1) 水温



(2) 塩分



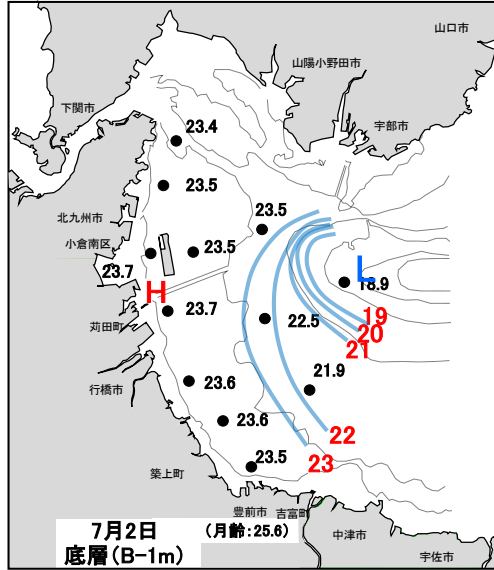
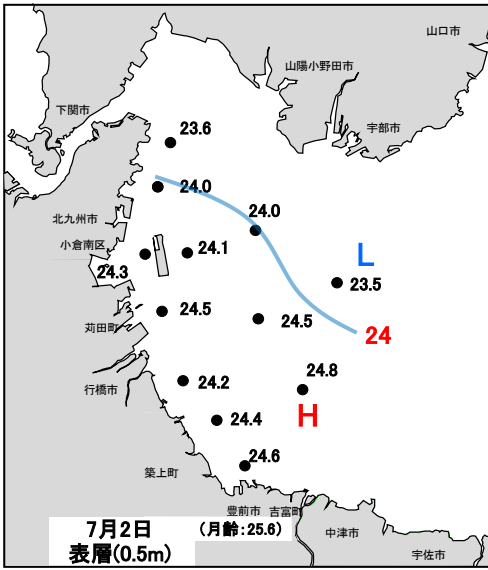
(3) 透明度



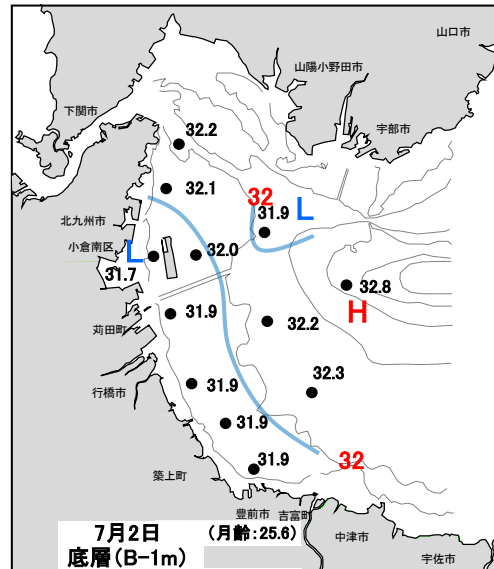
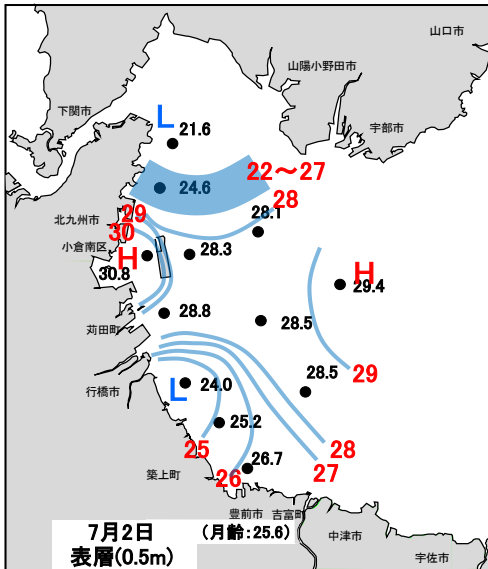
3. その他

- ・ 梅雨前線による降雨のため、表層の塩分濃度が低下しています。
- ・ 長さ2m以上の流木が点在して漂流しています。
- ・ 麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。

水温



塩分



透明度

